

Arai News



株式会社アライヘルメット 〒330-0841埼玉県大宮市東町2-12 TEL (048) 641-3825~7



SNCシグネットRR、並びにSNCシグネットに関するお知らせ

ヘルメットの規格は、試験装置の明細等にある程度は解釈の幅を残すものであり、可否の判定でも、それによる多少の差異は生じるものです。そこで、スネル財団による試験が遵守されます。そして、スネルラベルの貼付はスネル財団が承認する製品だけに許され、財団の意に反して貼付したメーカーは責任をとる、それが取決めます。

10月からの2000年規格を表示するにあたり、アストロ、ラバイド、S、M、X3等のスネル2000の承認済モデルに合わせ、一連の確認試験を2000年9月から10月にかけて行ったところ、SNCシグネットRR、並びにSNCシグネットの一部は、他の2000年規格モデルに比べて明らかに性能の劣ることが判明しました。アライの内規に照らすなら、スネル2000規格にも問題を生じました。

そこで、スネル財団に全てを報告し、再度の確認をお願いしました。その結果、問題の製品と同一のロットから抜き取られた6個についていただいた、11月9日付けの通達は、下記の通りです。

最初に試験した1個では、高温処理の半球形アンビルによる前頭部の1箇所、問題点が見受けられた。因つて、規定の定めるところによる追加試験で、同一箇所についても複数、試験したが、問題は無かったことから、当該機種に関しては、2000規格による承認を継続することに問題なしとする。

このように、SNCシグネットRR、並びにSNCシグネットは、スネル財団による正規の承認を受けている製品であり、支障なくご使用いただけるものです。

しかし、それがアライとして胸を張れるものであるか、どうかと、話は別です。「アライの最高峰」と大みえを切った製品が、アライのスネル規格品として不適格であったことは、確認したのです。それを承知で、「承認には間違いないから」と、逃げ隠れなどしたら、アライの名前に泥をめることになる。自分のつくるものに胸を張れなくなったら、アライがアライでなくなりません。

正に対応するとの意志は固めてます。当該ロットの製品をお持ちの方に対して、準備が整い次第、アライ規格を満たす製品との交換を申し出る予定です。流通からの回収も、進めています。そのために、SNCシグネットRR、並びにSNCシグネットは、現在、店頭にありません。大変ご迷惑をお掛けしております。

だが、強さへの妥協なしに軽さを追求したSNCシグネットRR、並びにSNCシグネットは、熟練した作業者の手で作られる生産数の限られた製品です。しかも、アライ規格の間違った製品であることを、一つ一つ確認しながら生産することが要求されます。それ故、その準備には、数ヶ月の期間を要します。対象となるSNCシグネットRR、並びにSNCシグネットをお持ちの方、そして、店頭での販売再開に関しては、もう少しの間ご猶予をいただかなければなりません。誠に申し訳ありません。

繰り返し申し上げます。前述の問題ある製品も、JIS規格を凌駕するのは無論、正式にスネル財団の承認を受けた製品です。問題は、アライが誇る製品として相応しいか否かと、メーカーとしてのモラルです。

なお、交換の開始ですが、雑誌等を利用してのご案内は4月頃を予定しています。店頭での販売再開は、それ以降となるでしょう。

すれにせよ、SNCシグネットRR、並びにSNCシグネットにつきましましては、しばらくの間、混乱を伴いますこと、伏してお詫言申し上げます。だが、安全に対して妥協を許さぬ姿勢は、今後とも貫く所存です。

そんなアライに対するご理解の程、心よりお願い申し上げます。

本件に関するより詳しい内容は、シグネット専用フリーダイヤル ☎0120-006266 までどうぞ。

勝手ながらお電話による問い合わせは、祝日を除く月曜日から金曜日までの9:00~19:00に限らせていただきます。